

# 桜 通 信

平成26年1月7日 No.9

## 新しう年を迎えて

### 本年もどうぞよろしくお願ひ申しあげます

2014年がスタートしました。子どもたちもそれぞれに今年の目標を考えていることと  
思います。明るいニュースがいつばいの2014年にしたいものです。

さてスタートの1月。

本格的な冬を迎えますが、寒さに負けず、体と脳を  
鍛え、心身共に健康に過ごさせたいと思います。

本年もご支援よろしくお願ひいたします。



### あいさつの心

あいさつとは・・・

- 1 自分の心を開くこと
- 2 相手を認めること
- 3 人として生きていくうえで  
大切な流儀

あいさつができると・・・

- 1 相手も心を開いてくれる
- 2 相手も自分を認めてくれる
- 3 周りの見る目が変わる

「あいさつの仕方」でなく「あいさつの心」を教えることが大切です。「**あいさつは大事だと思うその心が大事**」なのです。あいさつの心があれば、自分が  
なにか間違いや失敗をしてしまった時にきちんと謝る、人から何か親切にして  
もらった時に心を込めてお礼が言えるという態度が育つと考えます。親が気持ち  
のいいあいさつをしていれば、子どももあいさつができるようになると思ひ  
ます。新しい年を迎えて今一度、親子で考えてみられてはいかがでしょうか。

参考：私が一番受けたいココロの授業 ごま書房



昨年同様今年も上記の「あいさつの心」を掲載しました。  
年の初めにもう一度大切にしたいことを確認したいと思ひ  
ています。形だけでなく心が通じ合える学校づくりをめ  
ざして今年もがんばっていきたくと思ひます。

校長 名坂利夫